

日中経済

'16-09

資料日中経済16年09月号

平成28年10月04日発行

('16年09月1日～30日)

本誌は公刊されている紙誌をデータとして、
毎月整理したものである。

発行所 一般財団法人日中経済協会
Japan-China Economic Association
〒102-0071 東京都千代田区富士見
1-1-8 千代田富士見ビル2階

発行人 日中経済協会 調査部

不許転載 ©日中経済協会

目次

中国関連の合併・全額出資・合作企業 P1～2
中国関連事業変更・再編・撤退企業 P3
対中市場参入（貿易等） P4
中国企業・機関の海外進出 P5

中国関連事業拡大企業 P2～3
対中プラント輸出・技術供与・業務提携・協力 P3～4
中国支店・事務所開設 P5

9月の中国関連の合併・全額出資・合作企業

日本・外国企業	中国企業・機関	設立企業名	設立時期など	所在地	事業項目	資本金	概要
パナソニック、 JTB			2016年 度中				パナソニックはJTBと多言語翻訳技術を使った訪日外国人客向けの観光案内サービスに取り組む。ホテル旅館のカウンターにタッチパネル式端末を置き、4カ国語で観光情報を表示する。【日経産業09.01】
日立ハイテクノロジー	上海日和貿易		2016年10月	上海	血液検査装置		中国の病院向けに血液検査試薬の一体営業を始める。1年以内に中国の試薬メーカー3～4社と提携する。医療機器やサービスの中国売上高を2020年までに300億円規模とする。本格化するために日立ハイテクは同社販売代理店と合併会社を立ち上げ、10月から営業を始める。上海日和が持つサポート部隊を新会社に移管する。【日経産業09.07】
木内酒造	香港の現地企業	常陸野香港ブルワリー		香港	クラフトビール	2億4000万円	中国市場の開拓を進める。香港で新工場を作り、「常陸野ネクストビール」の生産を始めた。3年後には中国市場で1億円の売上げを目指す。香港の現地企業と合併会社を立ち上げ、常陸野ネクストビール「常陸野香港ブルワリー」を建設した。【日経産業09.09】
日本電気硝子	東旭光電科技			福建省		投資額は約7億元（約108億円）	中国の東旭電科技と合併会社を設立する。京東方科技集団の福州工場向けに8.5世代クラスの薄型ディスプレイ用板ガラスを供給する。加工するガラス原板は日本電気硝子の製品を使用する。2017年6月に生産を始める。合併会社の名称は「福州旭福光電科技」。出資率は日本電気硝子が40%、東旭電科技が10%、福州東旭電科技が50%。【日刊工業09.15】
伊藤忠商事	CITICグループ			中国	健康関連		資本提携している中国最大の国有複合企業にCITICグループと中国で医療・健康関連事業に関する合併会社を設立すると発表。合併会社を通じて、病院の経営・管理や医療・健康関連事業に投資する。【日刊工業09.21】

大川原化工機			2002年	蘇州	乾燥機		液状を霧状にし、高温の熱風をかけて球状に乾燥させる噴霧乾燥機を製造する。96年に上海に合弁会社を設立し、02年には蘇州に独資会社を設立した。【日刊工業 09.27】
ベネクス				北京 台湾			10月中国に進出する。北京に合弁会社を設立し、疲労回復を促すリカバリーウェアを販売。台湾にも進出して海外事業を拡大し、5年以内に会社の売上高を現在の5倍の30億円まで増やす。【日経産業 09.29】

9月の中国関連事業拡大企業

日本・外国企業	中国企業・機関	現地企業	設立時期など	所在地	事業項目	事業費	概要
東芝クライアントソリューション				杭州	PCソフトウェア開発、PCディスプレイ開発		中国の生産拠点でパソコンの開発を拡大する。開発拠点の青梅事業所の繁忙状況などに合わせ、日本と中国で役割を分担できる柔軟な開発体制を構築する。限られた人員で開発効率を高めて新事業を育成する。新事業の売上比率を現行の2～3%から2019年度に20%程度に引き上げる。【日刊工業 09.01】
三菱東京UFJ銀行							中国銀行業監督管理委員会から浙江省・杭州市で支店の開設準備認可を受けた。店舗の選定など準備を進め、2017年前半の開業を目指す。中国では21番目の拠点となる。【日経産業 09.05】
雪国まいたけ			2005年	長春市	エノキダケ生産・販売		05年に中国に進出。エノキダケ生産・販売。現在は長春市に工場を構え、年間約7000トンを生産する。【毎日 09.07】
高砂香料工業		広州工場		広東省	食品・香水	約6億円	中国で香料を増産する。従来の飲料用に加え加工食品の設備を導入し、生産品目を4種類追加するほか、香水などに使うフレグランス採算も新たに始める。広州工場を増やす。新設備が本格稼働を始めた。総生産能力は増設前に比べ約8倍の年3500トンとしている。【日経産業 09.09】
JNC		液晶ブレンド工場	2017年5月	江蘇省	液晶ブレンド	非公表	中国・江蘇省の液晶ブレンド工場を増強し、稼働する。中国では液晶ディスプレイ大手が相次いで大型ラインを増設しており、関連材料の需要も拡大している。【日刊工業 09.13】
富士電機		第二工場	2018年	大連市	自販機工場	総額50億円	中国での自動販売機事業の拡大向けアクセルを踏み込む。大連市に第2工場を新設し、2018年末までに同国での生産能力を現行比の2倍の10万台に引き上げる。【日刊工業 09.13】
日本電気硝子		新工場			基板ガラス工場	約7億円(約105億円)	液晶テレビなどに使うパネル用基板ガラスを加工する新工場を建設する。現地企業と新設する合弁会社が約7億円(約105億円)を投じ、2017年6月をメドに工場を稼働させる。新設する合弁会社には日本電気硝子が40%、東旭光電科技股份グループが60%出資する。【日経産業 09.15】
フェローテック						投資額80億円	2017年1月に中国・銀川市で直径200ミリメートルのウエハー工場を建設する。フル生産時には月産10万枚となる。【日経産業 09.15】
寿屋フロンテ						投資額5億円	中国・武漢市にある自動車用フロアカーペットの生産拠点内に新工場棟を建設し、11月に稼働を始める。新棟には取引先の原材料メーカーが入居し、材料を供給する。【日刊工業 09.26】

日鉄住金物産	乾杯股份有限公司			中国	食糧		食糧事業で中国向けの海外取引を拡大する。海外売上高を2015年度実績の50億円から17年度に70億円まで引き上げる。【日刊工業 09.27】
ハウス食品						投資額 1億ドル(約100億円)	中国浙江省の平湖市でカレー工場の起工式を行った。上海・大連について3箇所目。【フジサンケイビジネスアイ 09.29】

9月の中国関連事業変更・再編・撤退企業

日本・外国企業	中国企業・機関	現地企業	設立時期など	所在地	事業項目	事業費	概要
日立金属							鋼板の製造に使う「圧延ロール」の中国での生産から撤退する。【日経 09.01】
DMG森精機		上海工場	月末	上海市			DMG精機は上海工場の再編に乗り出した。上海工場を月末に生産を停止後、中国の天津工場に移管。上海は事務所として保有を続け、工作機械と周辺装置の組み立てや営業拠点に活用する。【日刊工業 09.14】
デザート	安踏体育用品						安踏体育用品はアウトドア分野で海外ブランドのM&A(合併・買収)を検討する。スキーウェアで世界的に有名なデザートと合弁会社を設立し、2019年3月期までに約100店舗を展開する予定。【日経 09.15】
オプトホールディングス	大衆点評			日本	アプリ広告		日本企業向けに訪日中国人の来店を促す新事業を始める。大衆点評への広告出稿や店舗情報の登録を支援する。訪日中国人の4割以上が来日時に利用しているとされるアプリでの販売促進を支援し、同事業を新たな収益減に育てる。【日経 09.16】
ダイドーリミテッド		松枝工場			工場		生産子会社が中国・上海で運営する松枝工場を閉鎖する。人件費の高騰に、毛織物やオーダーメイド向け縫製品の受注減が重なった。【日経産業 09.23】
壱番屋		中国法人3社と台湾法人	12月	中国・台湾	子会社化		ハウス所気品グループ本社の孫子会社である中国法人3社と、同じくハウス食品グループの子会社である台湾法人を12月をメドに子会社化すると発表。子会社化する4社は、ハウス美家レストラン管理(北京)、ハウスレストラン管理(上海)、ハウスレストラン管理(広州)、台湾カレーハウスレストラン。【日刊工業 09.27】
双葉電子		起信精密模具天津公司	9月中	天津市	解散		金型用部品などを生産する中国子会社を解散する。9月中にも清算手続きを終える予定。双葉電子の連結子会社である起信精密模具天津公司を清算する。【日経産業 09.27】

9月の対中プラント輸出・技術供与・業務提携・協力

日本・外国企業	中国企業・機関			所在地	事業項目	契約額	概要
アースサポート	神旺控股公司						訪問入浴大手のアースサポートは中国で介護事業を始める。現地企業との合弁で9月から上海市でデイサービスや訪問介護サービスを提供する。手すりやベッドなど福祉用具の販売やレンタルも実施する。【日経産業 09.01】
三井住友海上保険	中国太平洋保険				保険商品		住友海上火災保険は、中国太平洋保険と保険商品を共同で開発した。訪日中国人向けの旅行保険を9日に発売する。日本滞在時の病気や怪我、旅程の遅延やカード不正使用など幅広く補償する旅行保険。【日経 09.09】

ラオックス	シートリップ			日本	旅行サイト	ラオックスは、オンライン旅行サイトを運営するシートリップと提携し、会員専用のサービスカウンターを新宿本店に設置し、サービスを始めたと発表。【日刊工業09.21】
三菱重工業				大連市	業務用給湯機	中国市場で、ホテルなどで使う業務用給湯機の販売を始める。大連で受注した。日本国内で製造し、10月に出荷する予定。ホテルやポール、大学の寮などに導入させる。【日経産業09.21】
ソニー	大連万達集団					映画事業で提携する。ソニーが製作する映画に万達が自社商品をPRしたい企業などから集めた資金を投じ、映画の中に商品を登場させたり中国人俳優を起用したりする。【日経09.24】

9月の対中市場参入（貿易等）

日本・外国企業	本社所在地				事業項目	貿易額	概要
ピーチ・アビエーション							11月にも関西国際空港-上海線を開設する。それぞれ週4~5便を運航する。【日経09.01】
ヤマトホールディングス							アジア域内の国際物流に本格参入する。東南アジアと中国でトラック輸送を手掛けるOLTグループを買収する。買収額は非公表だが20~30億円程度とみられる。年末までにOTLの株式の過半を取得し、数年かけて完全子会社化する。【日経産業09.01】
ブルー・スターR&D							ブルースターは超音波バリとり洗浄装置事業で海外市場に進出する。第1弾として中国に進出している日系販売会社と代理店契約を結び、近く中国・北京に「実験センター」を新設する。【日刊工業09.05】
ビービーラボラトリーズ							中国市場にスキンケア関連化粧品の新ブランドを相次ぎ投入する。中国向けに好調な顔マッサージ化粧品「PHマッサージジェルPro」などの関連商品や中国・上海のビューティープラス(BP)との共同開発化粧品を2017年をめぐりに発売する【日刊工業09.09】
伊藤忠商事					病院	数百億円	中国で病院経営に参入する。資本提携している中国中信集団(CITIC)グループと合弁会社を設立する。【日経09.20】
ファーストリテイリング							低価格衣料品店ジーユー(GU)をアジアで本格展開する。中国などで店舗網を広げるほか韓国や東南アジアにも出品する。ユニクロは海外店舗数が国内を上回っており今後も中国に100店ペースで出店するなど積極展開する方針でジーユーを加えたブランドで海外事業を伸ばす。【日経09.24】
NTTドコモ					通販		中国でネット通販事業を始めた。通信大手の中国移動が運営する通販サイトに出品して、化粧品や日用品など中国人に人気の商品を売る。【日経09.27】
楽天	東京都				電子書籍		楽天は中国語の電子書籍の配信に本格参入すると発表。台湾の大手出版社12社と提携し、世界で中国語の書籍を配信する。【日経09.30】

9月の中国支店・事務所開設

日本・外国企業	本社所在地	支店・事務所名	設立時期など	現地所在地	事業項目	概要
三菱東京UFJ銀行	東京		2017年 前半	浙江省杭州市	銀行	監督官庁である中国銀行業監督管理委員会から浙江省杭州市における支店の開設準備許可を受けた。【日経 09.03】
ソーダニッカ			2017年 以降	広州市内	営業拠点	中国で営業拠点を新設する。広州市内に2ヶ所となる営業拠点を新設、中国南部に進出する日本の食品メーカーなどに包装用フィルムなどを販売しやすくする。広州は上海に現地法人に続く拠点となり、担当者を数人程度置き、上海の現地法人の支店として段階的に規模を拡大する計画だ。【日経産業 09.16】
大建工業				中国	日本製床材	東アジアで、高齢者住宅向けなど付加価値を訴求した日本製の床材を展開する。中国や台湾、韓国で地域の代理店を通じて販売する。上海などの華東エリアから北京や広州などの華北、華南へと代理店網の拡充を進める。【日刊工業 09.22】

9月の中国企業・機関の海外進出

日本・外国企業	中国企業・機関	設立時期など	進出地	事業項目	投資額	概要
ルフトハンザ航空	中国国際航空		ドイツ	共同運航		ドイツのルフトハンザ航空と中国の同業、中国国際航空が月内に共同運航する合弁会社を設立する契約に調印した。【フジサンケイ 09.02】
アウク・アント・アウフホイザー	復星集団		ドイツ	金融	2億1000万 ユーロ(約 240億円)	復星集団は富裕層向けの金融サービスを手掛けるドイツのハク・アント・アウフホイザー(H&A)を買収したと発表した。欧州での資産管理事業を拡充する。【日経産業 09.14】
成田・関西空港	アリババグループ	10月中	日本	電子マネー		中国の電子マネー「支付宝(アリペイ)」を展開するネット通販最大手アリババグループは、日本の成田、関西領空港を含む世界の10空港で決済サービスを始める。関空では10月中に空港内の約150店舗ほぼ全てで利用可能になる。【朝日 09.27】